VPP（仮想発電所）構築に向けた公共施設への太陽光発電設備等の導入
調査業務プロポーザル審査結果

市民環境部環境政策課

VPP（仮想発電所）構築に向けた公共施設への太陽光発電設備等の導入調査業務に係るプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、提案内容を厳正に審査した結果を次のとおり公表します。

1. 審査過程

本業務に意欲のある事業者に対して広く提案を募集し、優秀な提案を行った事業者を選定することを目的に次のとおり公募型プロポーザルを実施した。

- (1) 公募受付：令和6年5月1日（水）～令和6年5月16日（木）
- (2) 提案書提出期間：令和6年5月20日（月）～令和6年5月24日（金）
- (3) 対面審査（プレゼンテーション及びヒアリング）：令和6年5月30日（木）

2. 応募総数及び提案書提出者の選定数：1者

3. 選定事業者（契約業者）：株式会社リクロスエクспанション

4. 選定理由

本業務は、エネルギーの地産地消の促進やレジリエンス強化も図るため、太陽光発電設備と蓄電池等を活用したVPP（仮想発電所）構築のための公共施設における太陽光発電設備等の導入調査及び詳細検討を実施するものである。

プレゼンテーション及びヒアリングをとおして、PPA事業や電力小売事業等の事業経験から、サンプルデータを活用した調査及び検討スケジュールが詳細に想定されており、業務期間内において目的に充足する成果を達成できると判断した。

5. 審査委員

委員長	福間 央	市民環境部長
委員	板持 周治	政策企画部長
委員	内田 俊行	林業振興課長
委員	神庭 和幸	建築住宅課長
委員	金山 雄児	環境政策課長